

夕刊 九月二十七日 發行部 電話 〇七二二

歌謡 小説 伊納川 銀

母のない子は さびしむ 今日土曜の かげに來て 涙で描く 母よ母 なせにわれのみ 残せし

新小説 潮聲 潮聲 潮聲抄帳 長貴、真砂常、共選

小山田 滋選 秋 間 小 路 〇國を思ふ若き血潮の火の脈の一點噴きて國の

草野 一朗 草野 一朗 草野 一朗 草野 一朗

幕末神風組 土生太郎作 高根秀浩書

上田醫院 院長 前田清美 植田町電話二二四

久松トシ子の思ひ出 岡 浩 酒に強くない僕達が、た

拈華微笑 土境商才注入 方を篠山第一新 造士會店立て

社會の今日 やすらけき吾子の寢息 を聞きあつて針にいそ

醉眼 草野 一朗 小氣味よく爆發して 色を失つた酔漢の炬燵が

幕末神風組 (31) 土生太郎作 高根秀浩書

上田醫院 院長 前田清美 植田町電話二二四

家庭の裁縫は ミシンの時代 シンガー・ミシン會社

貸切御用命、イツデモ眞先(松崎ニ) マツサキ

貸切御用命、ゼヒ三井自動車部へ 電話六八五番

吉田眼科病院 平町紺屋町 醫學博士 渡部 義夫

貴方の御家庭に 本會を御利用下さい 直に家政婦を派出します

上原家政婦會 平町紺屋町(電話)呼六五二

吉田眼科病院 平町紺屋町 醫學博士 渡部 義夫

渡部外科 (入院應需) 平町町大通り(電話)二七七

花柳病科 井阪醫院 平町町(元合津醫院跡) 電話五五九番

大和田醫院 平町町(電話)一〇七番

吉田眼科病院 平町紺屋町 醫學博士 渡部 義夫

秋季短歌會 一期十月一日(日) 二期十月十日(日)

前田醫院 院長 前田清美 植田町電話二二四

家庭の裁縫は ミシンの時代 シンガー・ミシン會社

貸切御用命、イツデモ眞先(松崎ニ) マツサキ

貸切御用命、ゼヒ三井自動車部へ 電話六八五番

吉田眼科病院 平町紺屋町 醫學博士 渡部 義夫

渡部外科 (入院應需) 平町町大通り(電話)二七七

花柳病科 井阪醫院 平町町(元合津醫院跡) 電話五五九番

大和田醫院 平町町(電話)一〇七番

貴方の御家庭に 本會を御利用下さい 直に家政婦を派出します

上原家政婦會 平町紺屋町(電話)呼六五二

吉田眼科病院 平町紺屋町 醫學博士 渡部 義夫

渡部外科 (入院應需) 平町町大通り(電話)二七七

花柳病科 井阪醫院 平町町(元合津醫院跡) 電話五五九番

大和田醫院 平町町(電話)一〇七番

吉田眼科病院 平町紺屋町 醫學博士 渡部 義夫

